

雲仙岳

概況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態でした。

噴煙活動の状況

噴煙は白色・ごく少量、噴煙高度の最高は 60m(7月:30m)で、特に異常は認められませんでした(図1、図4)。

地震・微動活動の状況

A型地震を5回観測しました(7月:5回)(図2、図5、図6)。地震の震源は平成新山付近でした(図9)。B型地震及び火山性微動は観測していません(図3)。

地殻変動活動の状況

GPSによる地殻変動観測では、雲仙岳測候所 - 田代原、雲仙岳測候所 - 垂木台地、田代原 - 垂木台地の各観測点間の基線長には火山活動に起因する変化はありませんでした(図7、図8)。

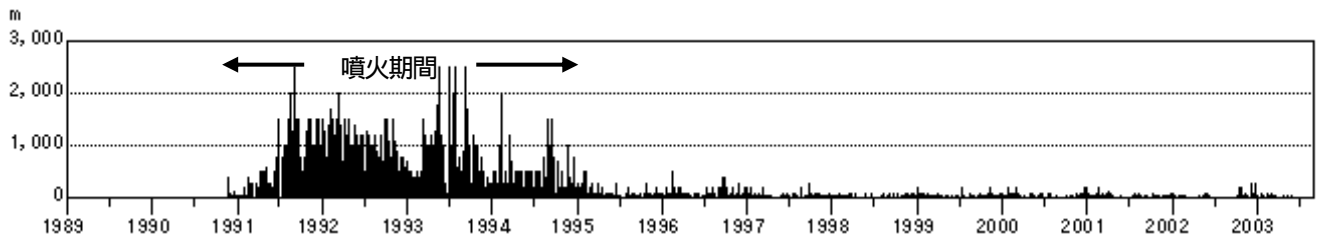


図1 日最高噴煙高度(1989年1月～2003年8月)

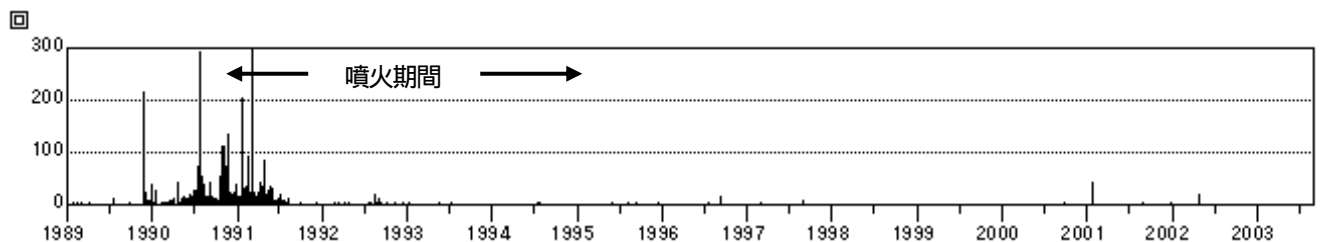


図2 A型地震日別回数(1989年1月～2003年8月)

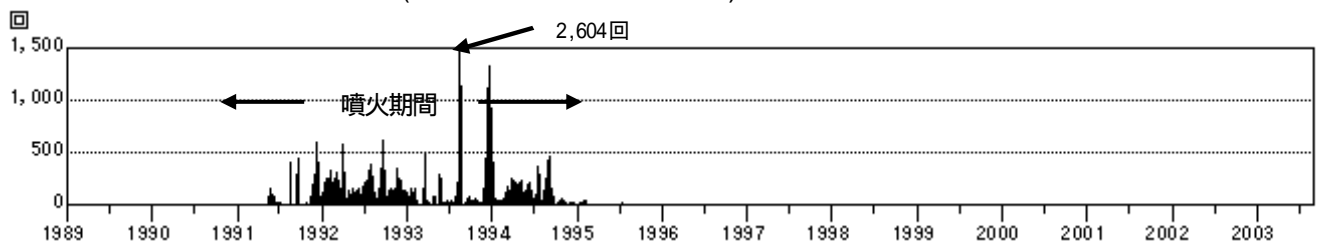


図3 B型地震日別回数(1989年1月～2003年8月)

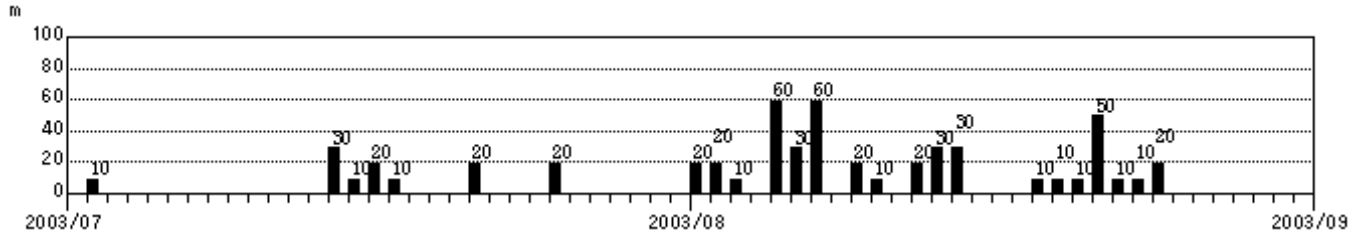


図4 日最高噴煙高度(2003年7月1日～8月31日)

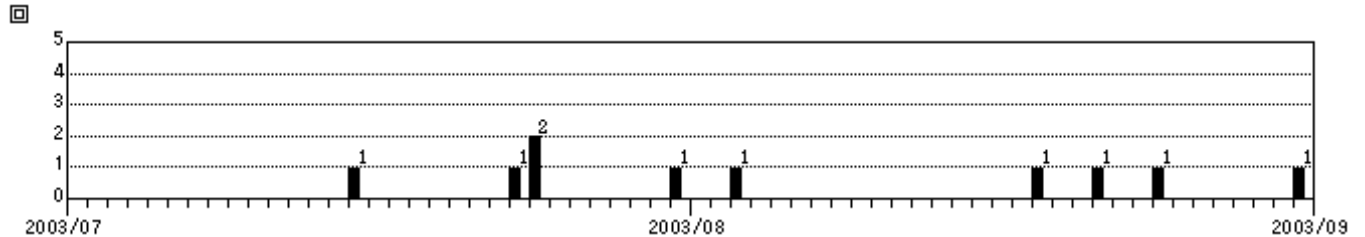


図5 A型地震日別回数(2003年7月1日～8月31日)

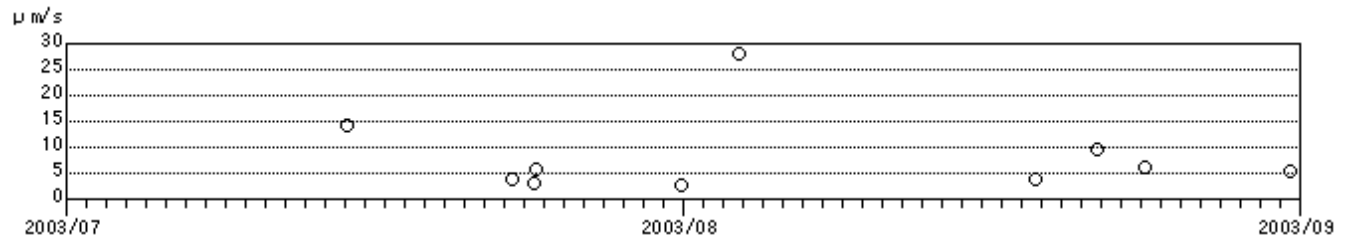
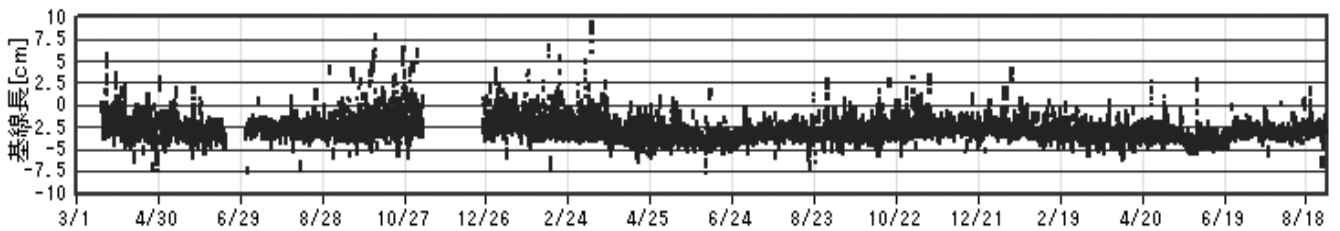
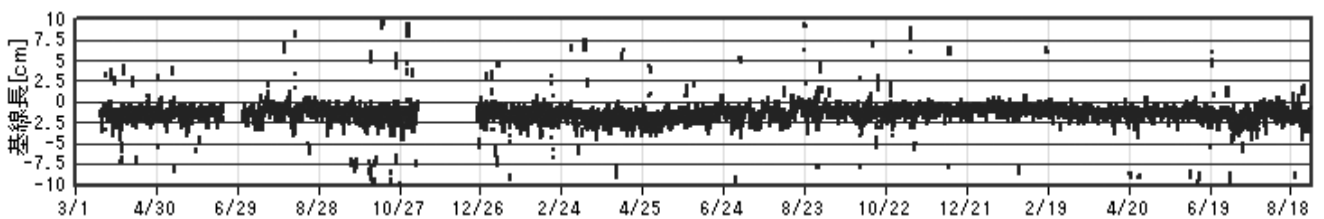


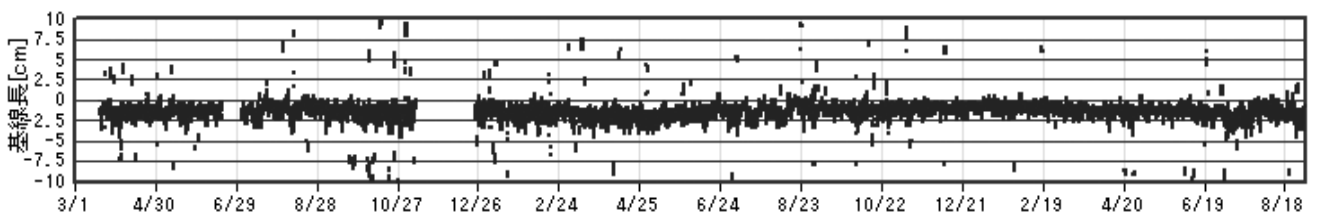
図6 A型地震の最大振幅(ε点上下動)(2003年7月1日～8月31日)



雲仙岳測候所 - 田代原の基線長変化(2001年3月1日～2003年8月31日)



雲仙岳測候所 - 垂木台地の基線長変化(2001年3月1日～2003年8月31日)



田代原 - 垂木台地の基線長変化(2001年3月1日～2003年8月31日)

図7 GPSによる基線長変化

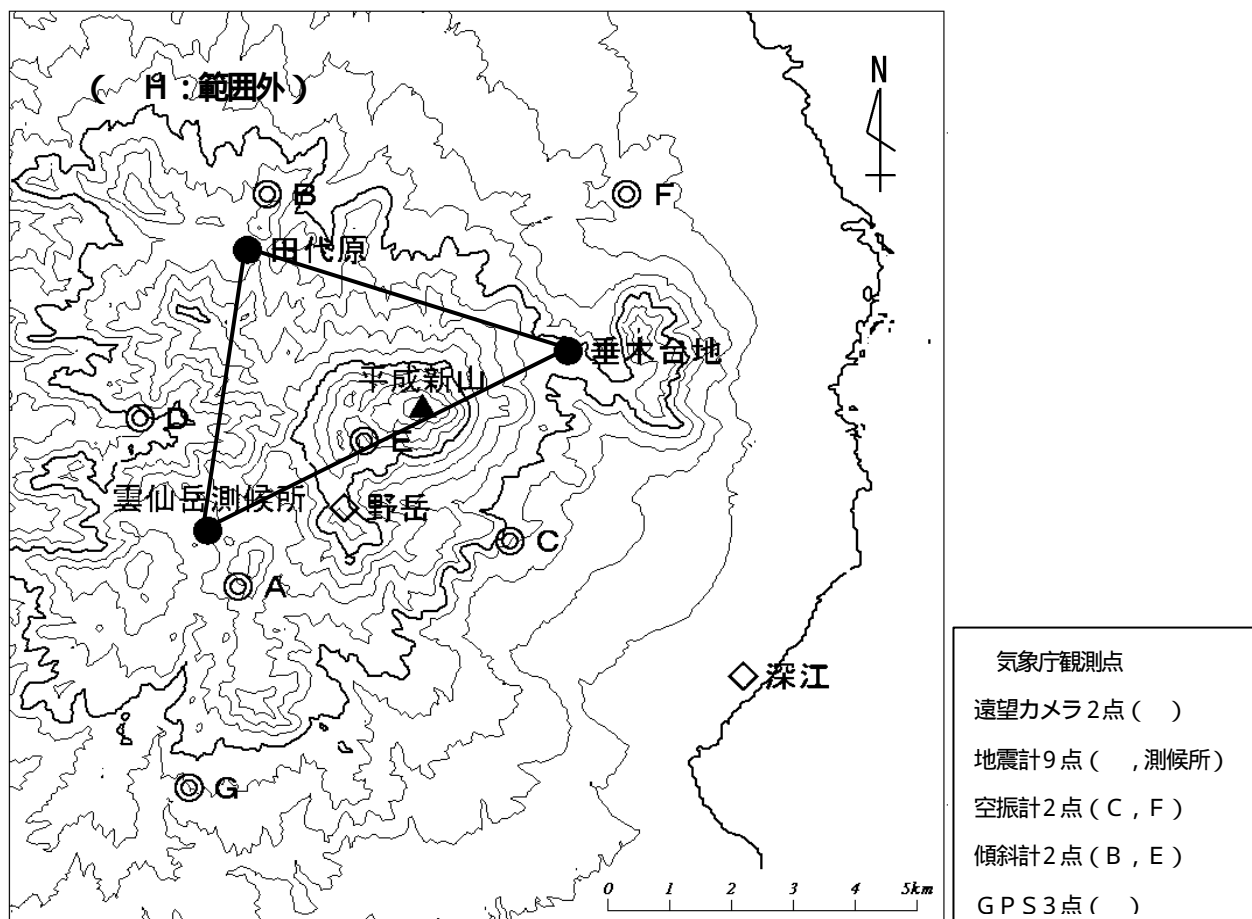


図8 観測点位置図

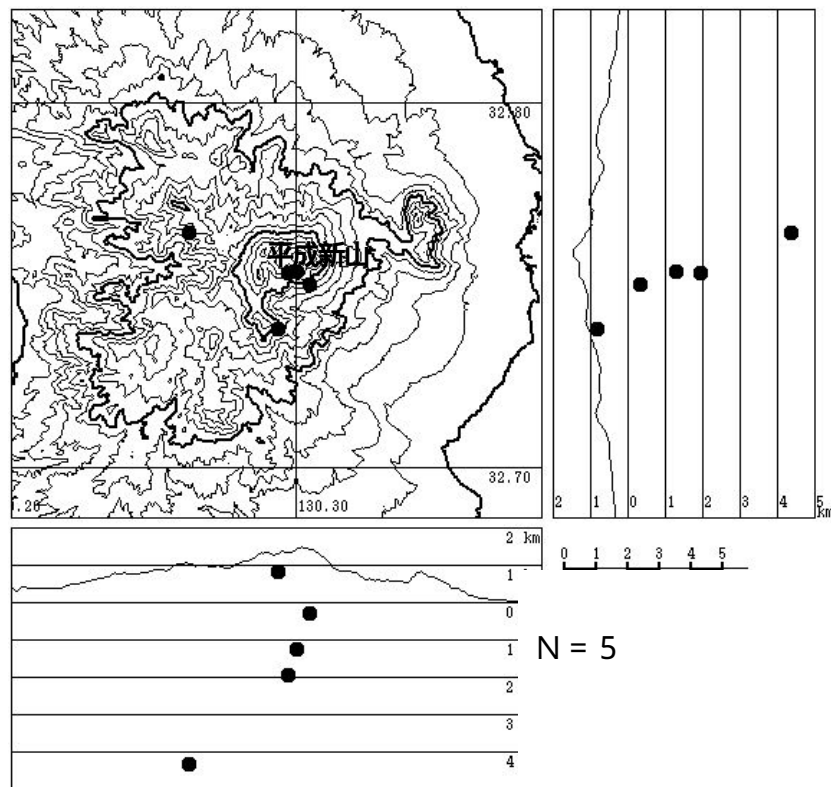


図9 火山性地震の震源分布(2003年8月1日~31日)